（様式1）

学校番号	92	学校名	茨城県立守谷高等学校

令和6年度道徳教育全体計画

諸法規

・日本国憲法

・学校基本法

・学習指導要領

校訓

克己・進取・誠実

学校の教育目標

(1)知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育み、心身共に健康で、地域や社会に貢献しようとする人間を育成できる学校 (2)キャリア教育の充実を図り、生徒一人一人の興味・関心や特性に応じた進路実現ができる学校 (3)保護者や地域社会との連携を深め、生徒・保護者・地域社会に広く信頼される魅力ある学校

生徒の実態

部活動が盛んで、多くの運動部が県や関東大会で好成績を収めている。学校生活は、概ね落ち着いているが、基本的生活習慣の身についていない生徒が一部見られる。進学希望は7割近いが、大学・短大進学率はその半分である。実技系の科目には積極性を見せ、学校行事などで盛り上がる熱い心もある。

保護者の願い

規則を守る・他者を大事にするなど社会生活に適応できる力を身につける。家庭・生徒・学校との連携を密にし、統合的に指導する。

道徳教育重点目標

①基本的生活習慣を確立するとともに、規範意識のある心身ともに健全な人間の育成に努める。
②他の人々の立場を尊重し、感謝と思いやりの心を持って接することのできる人間を育てる。

地域の実態

周囲は新興の住宅地が多く、地元の守谷高校生徒の活動に関心を持っている。
校外活動や登下校の様子などについて、地域の声が寄せられている。

各教科・科目

国語	基本的な国語力を高め、自分の主張を的確に表し、他人の意見を正しく聞ける心を養う。
地歴	歴史的背景を考慮しながら、広い視野に立ち社会について考えられる力を育む。
数学	基礎的な知識の確実な習得と基本的な数学的思考を身につけさせる。
理科	自然に対する関心や知識を高め、人間と自然との関わりについて考えさせ、様々な自然観を育成する。
保体	健康や安全について理解を深め、生涯を通して運動に親しむ資質や能力と公正・協力・責任などの態度を育む。
芸術	生涯にわたって芸術を愛する心を育てるとともに、豊かな情操を養う。
外国語	言語や文化への理解を深め、視野を広げながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
家庭	家族や家庭の意識を考えさせるとともに、生活に必要な知識と技術を習得させ、よりよく生きるための実践的な態度を育てる。
情報	情報に関する知識と技術の習得を通して、モラルやマナーを考え、情報化社会でのモノの見方や考え方を養う。
総合的な探究の時間	・特別活動や学校行事に積極的に参加させ、集団の中で個の役割を認識させる。 ・非行や問題行動の早期発見に努め、事故を未然に防止する. ・講話等を多く聞くことで、進路や自分の適性についてよく理解し、地域や社会でどう貢献できるかを考えさせる。
専門	

特別活動

ホームルーム活動

・基本的生活習慣を確立する。
・身だしなみを整え、基本的な礼儀や話を聞く態度を身につける。
・修学旅行や進路決定など様々な活動を通して、集団や社会のなかで人間として望ましい在り方を考えさせ、他者と関わりあうことの大切さを実感させる。
・自分を知り、自分の周り(社会)を知る探究のきっかけを与える。個々の興味・関心・能力・適性を考慮した上で個人の役割を認識し、行動できる素地を培う。

生徒会活動
①生徒の教養を深め、個性の伸長と相互の親睦を図る。
②生徒の自主的な活動によって学校生活の充実向上を図り、健全な校風の高揚に努める。

部活動
体力の向上と基本的な生活習慣の確立および礼儀など、社会に通じる能力を養う。

公民科

公共

これからの社会を創造する生徒たちが、社会や世界に向き合い関わり合い、自らの人生を切り拓いていくために必要な資質・能力や国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民の資質・能力を効果的に育む。

社会的事象への関心と探究心を持ち、問題解決能力を養い、良識ある国民の基礎を養う。

生徒指導

基本的生活習慣を確立させ、規律ある学校生活をおくらせる。

・時間厳守
　遅刻者指導の徹底

・挨拶の励行

・服装容儀指導
　定期的な指導及び毎授業時のチェックシートによる点検

家庭との連携

・基本的な生活習慣
　身だしなみを整え、挨拶など基本的な礼儀をきちんとさせる。

・他者を思いやる心を育て、適切な言葉遣いを身に着けさせる。

・校外や家庭内でも継続できるようにする。

地域社会との連携

・学校評議員や地域住民の意見を生徒に伝える場を設定する。

・地域の行事へ積極的に参加する。

・学校ホームページやSNS、PR紙を積極的に活用する。

・総合学習を通して、守谷市商工会と連携し、地域の魅力発見と発信する活動により郷土愛を育む。